

第四号議案

令和七年度大分県教育委員会の重点方針について

令和七年度大分県教育委員会の重点方針を別紙（案）のとおり定める。

令和七年二月二十五日提出

大分県教育委員会教育長 山田雅文

提案理由

県教育委員会の教育行政及び教育指導において、令和七年度に特に重点的に取り組む事項や考え方をまとめた重点方針を定めたいので提案する。

令和7年度

大分県教育委員会の重点方針 案

— 变化の激しい社会を生き抜く力と意欲を育む「教育県大分」の創造に向けて —

- ◆人口減少や少子高齢化、グローバル化の進展、社会のつながりの希薄化、国際情勢の不安定化など、複雑・困難で予測困難な時代の中、本県の全ての子どもたちが、予測できない未来に向けて自ら社会を創り出していくことができるよう、子どもたちに必要な力を多面的に捉え、総合的に育むことが重要です。
- ◆特に学校教育においては、各学校が、マネジメントを機能させ組織的課題解決力の向上を図ることにより、いじめ・不登校など複雑・多様化する教育課題の解決に向けた持続的・発展的な教育活動を実現させることが不可欠です。
- ◆「大分県長期教育計画(案)ー「教育県大分」創造プラン2025ー」(令和7年度～)を踏まえ、以下に掲げる取組を通じ、「一人一人の豊かで幸せな人生の実現」と主体性や創造力などを備えた「持続可能な社会の創り手の育成」を目指します。

学校教育

1. 学びを保障し、可能性を引き出す学校教育の推進

- 授業の質の向上に向けた、AI英会話アプリやEdTech教材などICTの利活用による主体的・対話的で深い学びの実現
- 休日の部活動地域移行(R7年度末目標)に向けた指導者人材バンクやコーディネーター配置などを通じた市町村への取組支援
- 高校における遠隔教育「大分モデル」の確立や小規模小中学校における遠隔学習の推進による多様な学びの機会の充実
- 地域と連携・協働した、魅力・特色ある高校づくりの推進
- さくらの杜高等支援学校のセンター的機能やジョブ・コンダクターの活用などによる就労支援の充実

2. 社会の変化に対応する教育の展開

- データサイエンスを活用した授業の実践によるSTEAM教育の推進
- 海外大学等との遠隔講座や留学支援などによる挑戦意欲を喚起する機会の充実

- 職業人講話や職場体験活動、地元企業でのインターンシップなど地域・社会や産業界との連携によるキャリア教育の推進
- 児童生徒の学びを止めないための1人1台端末の着実な更新
- 生成AIや授業支援アプリなどの活用による新たな学習環境の整備・充実

3. 安全・安心で質の高い教育環境の確保

- 校内教育支援ルームの拡充などによる不登校未然防止
- メタバースの活用やフリースクールの認証制度、利用者支援の創設などによる個に応じた教育機会の拡充
- タイムラインや安全マップ作成など実践的な防災教育の充実
- 県立学校の計画的な長寿命化工事や体育館空調などの施設整備
- 学校への日本語指導支援員派遣などを通じた日本語に課題のある子どもに対する指導の充実
- 令和8年4月の夜間中学開校に向けた教育環境や教育課程などの整備とシンポジウム等による県民への周知

学校教育

4. 信頼と対話に基づく学校運営の実現

- 地域学校協働活動推進員の配置促進などを通じたコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- SNS等を活用した教職の魅力発信や大学3年生への受験資格の拡大などの採用試験の工夫改善による教員確保対策の強化
- 教職員評価システムの効果的な活用や研修の充実などによる若手教職員の能力開発・資質向上
- 専門スタッフ等の活用や部活動改革、学校問題相談窓口の設置などによる働き方改革の加速と時間外在校等時間の縮減
- 精神疾患による病気休職者数減少に向けたメンタルヘルス対策の推進

社会教育

5. 共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進

- 科学に関する好奇心や探究心を育む探究型講座の実施による体験型子ども科学館O-Laboの機能充実
- 学びの機会やプログラムの創出、学びの拠点「おおいたユニバーサルカレッジ」の拡充などによる障がい者の学びの支援
- 電子書籍等デジタルコンテンツのさらなる拡充などDXによるハイブリット型図書館サービスの充実
- 学校・家庭・地域の連携による子どもたちの学習支援「未来創生塾」など地域学校協働活動の充実
- インターネット上の人権侵害など近年の人権課題解決に向けた多様な学習機会の充実

文化財・伝統文化

6. 文化財・伝統文化の保存・継承と魅力発信

- 市町村の「文化財保存活用地域計画」への継続的な指導・助言等を通じた地域の活性化
- 収蔵資料や現在見ることのできない遺構、民俗文化財などのデジタル化による文化財・伝統文化の保存・継承
- 宇佐神宮御鎮座1300年を契機とした情報配信センターの活用や関係機関・団体との連携による歴史・文化の魅力発信

スポーツ

7. 生涯にわたってスポーツに親しむ機会の充実

- 総合型地域スポーツクラブから企業への講師派遣などによる子育て・働く世代に対する運動・スポーツ実施機会の充実
- 県内大学生を対象とした地域スポーツ指導者養成などを通じた専門性のある質の高い指導者の養成・確保
- スポーツ医科学を活用したサポート体制や国際大会出場に要する経費補助などトップアスリート支援の充実
- 競技体験機会や競技力向上に関する研修の充実等を通じた国際大会や全国大会で活躍できるジュニア選手の発掘・育成



昨今の著作権侵害に関する事案に鑑み、学校関係者が自由に利用できるイラストを作成しました。県立学校や県教育委員会において作成する発行物やHP等に利用します。（芸術緑丘・鶴崎工業高校生 制作）